



内野幸治税理士事務所

経験豊富な保険のアドバイザーが  
お客様にあった保険をご提供します。

保険あつとなびプラネット

東京都調布市深大寺東町5-8-3  
TEL.042-481-5203  
http://hoken.navipranet.com



お顔のコリをほぐして  
健康になりましょう!

加藤百恵  
09033365670  
fr.momo118@gmail.com



田村産業有限会社

調布市深大寺東町5-1-1 TEL:042-482-0335

REGAIN JAPAN'S PRIDE  
金属精密加工に秘められた限りなき可能性を求めて



TOIDA METAL FACTORY  
1-13-53 Tamagawa, Chofu, Tokyo JAPAN  
Tel.042-485-3185 Fax.042-482-5227  
http://www.toida-seisakusyo.jp/

あそぶ(非公式サークル)  
[部長] にしむらけいすけ  
[E] keisuke.nishimura.0703@gmail.com

たのしいに、一所懸命  
おとなが真剣にあそぶサークルです。

おとなが本気であそぶと、  
かっこいい。



放送機と舞台装置のテレキャスト



テレビジョン放送機/ラジオ放送機/自動放送システム/テロップ発生器  
放送事業用各種映像自置設備/デジタルサイネージ/ストリーミング  
舞台演出用フルカラーLED灯体/大電流調光器/調光信号変換器  
ネットワーク配線工事/電気設備工事/無線設備工事  
電波測定/電波法申請/高所アンテナ工事/無線局登録点検

特注生産から、システムご提案、導入設備工事まで高度な専門知識でサポートいたします。  
https://www.telecast.co.jp/

緑と共に家づくり街づくり  
有限会社バベ企画

042-482-6654  
090-2433-7719  
babekikaku@jcom.zaq.ne.jp



編集後記

ついに2022年度あすの調布最終号です！専務室  
事務局の人数が少ない中で、初めて手がけるこ  
とになり、本当に大変な思いをしましたが、全  
てが勉強になった一年でした。一人でも多く  
の方に読んでいただけるよう毎号、心を込めて作  
りました。(2022年度副専務理事 小田金友美)



調布JC

# あすの調布

12



本年度、公益社団法人調布青年会議所は「共鳴」をスローガンに一年間運動展開をさせて頂きました。また、本年度の事業計画についても、当初予定した通り全ての事業を実施する事が出来ました。

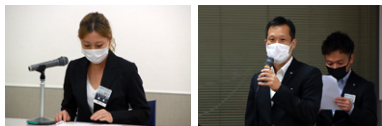
2020年以降、新型コロナウイルス感染症により従来通りの開催方法が出来なかつたり、そもそも事業実施自体が困難であったりした事を踏まえ、社会が求める感染症対策を全ての事業に盛り込んで頂き、事業を開催頂いた理事メンバーを中心とした全てのメンバーに感謝を致します。また、至らぬ私と共に一年間青年会議所運動を歩んで下さり、本当にありがとうございました。

調布青年会議所シニアクラブの先輩諸兄姉におかれましては、本年度もわんぱく相撲を中心にご支援を賜り、またシニア合同例会等では現役メンバーへ温かいアドバイスを頂戴し本当にありがとうございました。引き続き2023年度も調布青年会議所現役メンバーへ変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

第五十二代理事長 粕谷洋亮

## 9月例会「臨時総会」

国領にある調布市市民プラザあくろすにて、臨時総会が行われ、2023年度の理事長、理事、役員予定者が審議可決となり、次年度への動きがスタートしました。2月の定時総会は新型コロナウイルス感染症が再拡大し、Zoom開催となってしまったため、通常開催がようやく叶った総会でした。恒例の1分間スピーチも復活し、爽やかな例会となりました。(専務理事 山口隼平)



## シニアクラブ「秋の箱根懇親会」

10月2日、3日で調布青年会議所シニアクラブ「秋の箱根懇親会」に長谷副理事長、山口専務、私の3人で参加させて頂きました。新型コロナウイルス感染症で開催が出来なかった事もあり4年ぶりの宿泊を伴う事業、シニアクラブメンバーが多く参加され、我々現役会員にはとても貴重なシニアクラブ先輩諸兄姉との交流の場となりました。

梶原会長、本事業の担当をされた日比生実行委員長、楽しくまた貴重な交流の機会をありがとうございました。(理事長 粕谷洋亮)



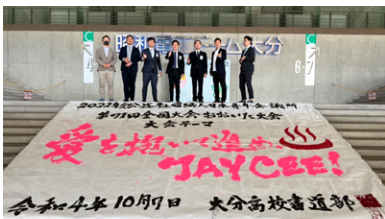
## 10月例会「STEAM教育推進事業 ～未来のモビリティを体験しよう～」

10月11日スポーツの日に、味の素スタジアムのコンコースをお借りして未来の市民の移動の足として期待されている「自動運転バス」の体験会を開催しました。本事業は青少年育成を目的としており、小学4年生から中学3年生までの児童生徒150人が参加し、15便全便満員御礼となりました。これまでの乗ったことのない未来の車を題材として、「今の移動の課題を考えた、自動運転車が市内を走ったらどんな風に便利になるか」という課題を事前に与え、親子一緒に考えてもらう機会を提供することが出来ました。当日は子どもの真剣な眼差しと目をキラキラさせてバスに乗り込んでいる姿は微笑ましく、乗車前には自動運転はどのようにして動いているのか、事故ったりしないのかなどを説明員が解説を行いました。質疑応答の際には、かなり深い技術的な質問を出てきており、こんな難しい質問するのとは説明員やまわりの保護者もビックリするようなりとりが伺えました。同時開催したプログラミング教室やオリジナル性の高い缶バッジ制作なども席は常に埋まっており、終了子供たちの声が続かない事業となりました。コロナ禍において多くのイベントが中止となっている中で、子供たちが将来の公共交通について考える体験型の事業が構築できたと考えております。最後になりましたが、今回の事業にご協力頂いた多くの関係者、ご来場頂いた方々に篤く御礼申し上げます。(明日にきらめけ!青少年委員会 委員長 澤井慧)



## 全国大会「おおいた大会」

10月6日から4日間に渡り、全国大会が大分で開催され、数多くのフォーラムやセミナー、そして卒業式典が行われました。LOMナイトではメンバーが集まり、思い出話を肴にお酒を酌み交わし、楽しい夜になりました。(専務理事 山口隼平)



## アカデミー閉校式

10月15日、東京ブロック協議会アカデミー研修委員会の閉校式が行われ、大庭健良君が最優秀塾生賞を獲得しました!塾生の皆様お疲れ様でした!(副専務理事 小田金友美)

「JCってなんだ?」をテーマに、7つの全体委員会を経験させて頂きました。特に、宿泊事業として西武園競輪場で仲間たちと共に昼夜を過ごし、本気になって議案に打ち込んだあの時間は、JCを学ぶだけではなく、かけがえのない仲間をつけた大切な機会となりました。MVPという大変光栄な賞をいただきましたが、すべてはアカデミーの仲間たち、そして調布JCのみんなのおかげです。ありがとうございました!(炭水化塾 大庭健良)



## さよならブロック2022

10月22日、東京ブロック協議会さよならブロック2022が行われ、山城拓也君が委員長を務めるブロック大会運営委員会が最優秀ブロック事業賞を獲得しました!(副専務理事 小田金友美)

第51回東京ブロック大会武蔵野大会が、東京ブロック協議会内で最優秀事業賞を受賞しました。3年ぶりに対面でのブロック大会となり、本当に多くの方がご参加いただき感謝しております。また、このような賞をいただき、ブロック大会運営委員会のメンバーに感謝しております。第53回東京ブロック大会調布大会へ向けて、メンバー丸となって取り組んでいきたいと思っております。(ブロック大会運営委員会 委員長 山城拓也)



## 赤ちゃんのご誕生、おめでとうございます!

2022年10月15日に娘が誕生しました。里帰り出産になったため、娘と対面できたのは、産まれてから一週間ほど後でしたが、本当に感動しました。無事に産んでくれた妻に心から感謝しています。これからは家族三人で仲良く生きていこうと思います。(一番・投手拡太委員会 総括幹事 山城拓也)



## 11月例会「ふぞろいやさいをたべよう～規格外野菜ってどんな野菜?～」

11月27日に国領駅前広場にて、調布市商工会青年部の皆様と共に事業を行う。調布青年経済人会議2022として、ふぞろいやさいを食べよう～規格外野菜ってどんな野菜?～を開催しました。本事業は食品ロスの中でも野菜に着目し、新鮮野菜を多くの市民に知ってもらい、形や色が悪くても美味い事を知ってもらい「もったいない」の意識を持ってもらうという目的で行いました。

当日は、おうちで簡単にできる干し野菜の作り方を講義いただいたり、直売所や庭先販売の場所を紹介したり、マインズ農業協同組合さんから、当日収穫された野菜を提供したり、また、飲食店で野菜を使った豚汁、牛すじ煮、ベトナムのサンドイッチ「バインミー」の販売も行いました。

他団体との共同事業の難しさや、考え方の違いはありましたが同じ志を持つ気持ちがあれば伝わり繋がるのと、さまざまな学びを得ることが出来ました。(はじめの一歩指導力委員会 委員長 鈴木優児)



## じゃがいもクラブ

11月16日(水) 武蔵ヶ丘ゴルフコースにて第4回じゃがいもクラブを開催させて頂きました。ご参加されました皆様、ありがとうございます。

年4回、天気にも恵まれゴルフを通じての懇親を図ることができたことを感謝申し上げます。1年間ありがとうございました。

(じゃがいもクラブ会長 山田亮平)



## バタータ

今年度は8月までは月に一度の活動をしてまいりましたが、9月に近隣LOMとの大会実施を予定していたものの、各LOM活動との折り合いが悪く、大会自体の開催が出来ませんでした。ただし、その繋がりにから、10月より、これまで調布JCのみの活動だったのが、毎月、近隣LOMからも参加者が集まり20人程度月に一度活動が出来ます。バタータとしての部活動と、LOM交流活動が兼ねて出来るのが本年度の大きな成長になったと感じています。

(バタータ部長 中浜崇之)



## 12月第一例会「臨時総会」

9月例会に引き続き、国領の調布市民プラザあぐろすにて、臨時総会が行われ、2023年度の理事長、理事役員をはじめ、次年度の基本方針が承認されました。(専務理事 山口年平)



## 12月第二例会「卒業式・納会」

12月第二例会 卒業式・納会にご参加いただき誠にありがとうございました。卒業生の皆様、現役生活本当にお疲れ様でした。

今後はシニアクラブから暖かく現役を見守って頂けると幸いです。

2022年度、最後の例会いい締め持りができたと思います。

稲谷年度!お疲れ様でした!(一番・投手拡大委員会 委員長 山田亮平)



社団法人 調布青年会議所 2022年度 12月第二例会

### 卒業式



卒

業

お

め

で

と

う

!

## 遠藤 大貴



10年間ありがとうございました。

元々調布出身でもない自分は単純に身近な飲み友達を増やそうとか、仕事につながるがいかな、なんか人より良いことができればいいな、くらいの気持ちで入会を自ら試みました。入会してみれば重要職での出向に加え、理事長まで経験させていただき、少しだとは思いますが、調布に還元できたのではないかなと自負しております。

人間関係が希薄である昨今においては、この団体が調布に役に立つとが来ると思っています。逆にコミュニケーションが多すぎる団体でしたので。おかげで全国に先輩、同年代、後輩、などとても多くの人間関係ができました。今後ともそのネットワークや歴史を基に躍進していくことを期待しています。



## 白鳥 伸一



2015年に入会して7年が経ち卒業を迎える事が出来ました、この7年色々な活動を通して経験、体験、機会をさせて頂きありがとうございました。

人との繋がりを深めた7年でございました、現役メンバーの皆様におかれましては、沢山の機会を大切にjci活動を楽しんで下さい。シニアクラブの先輩方これからどうぞ宜しくお願い申し上げます。



## 馬部 純一郎



「あすの調布」の発行に携わるのも今年で4年目計16回、毎回委員会の色や記事など作る側を見て来ました。

そして今回、いつもはこのページを作る側でしたがついにこのページに自分が執筆する時が来ました。振り返れば2017年自分でもよく入会したなと思いつつ、同期入会メンバーや多くの委員会メンバー、多くの諸先輩方に恵まれました。30歳を過ぎてから裏に自分を育てて頂きました。色々お騒がせしたこともありましたが卒業を迎えることが出来ました。2022年も残り僅か、年末の事務局で最後の封入作業をしています。1枚1枚ラベルを貼りながら名前を見ると様々な思い出が蘇ります。

6年間ありがとうございました。



## 葛岡 敦



人見知りで物怖じする私には入会すら勇気の必要だった調布JC。普段出会えない人達と身近な距離で活動し、自分にはない価値観をたくさんもらいました。一度だけ副委員長をやらせていただいた際は最前線で挑戦し続ける人たちの凄さを目の当たりました。そこで学びは、年齢や経験年数は関係ない、すごい人はすごい、その人次第ということ。当時仕事も家庭もパンク状態だった自分が働き方をリセットし、新たな環境へチャレンジする決断ができたのはJCでの学びによるところが大きいです。活動にあまり参加できない私でしたが最後まで居場所を与えて下さり感謝します。

コロナで中止になったブロック大会。2024調布での成功を応援しています。



## 宮崎 明子



入会して1年ちょっとですが、想像の100倍楽しいJC生活でした!!勝手がわからないまま入会し、勝手がわからないまま卒業しますが、調布青年会議所に入って本当に良かったです。各例会もとても楽しく参加させていただきました。調布JCメンバーにはとにかく優しく優しくしてもらい、新入会員の私でも全力で楽しめる時間を過ごさせていただきました。シニアクラブの先輩方にもとても良くしていただき、大変お世話になりました。

出来ることなら留年したいところですが、来年からは「最年長の新人」から、「最年少のシニア」として更に楽しい時間を過ごしたいです!!心からありがとうございました!!



## 長久 直人



入会から卒業までが一年と短い現役生活でしたが、たくさんの学びと多くの仲間、可愛がってくれる先輩との出会いなど自分のこれからの人生を豊かにしてくれる収穫がたくさんありました。肝心の自身の成長はというと正直自信はありませんが、これから一年間で得た経験などを活かして成長していけるよう頑張っていくと思います。

まだまだ関わっていない現役や先輩がいいますのでこれからも参加できる事業やじゃがいもゴルフなどにもなるべく参加させてもらいたいです。今後とも宜しくお願い致します。

